

平成22年度(2010年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)

国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述 (問題用紙は5ページ、設問は14問あります)

第1ページ

以下の設問1～14から2問選んで、日本語で解答しなさい。そのうち少なくとも1問は第1志望の講座から選ぶこと。

多元文化論講座

1. 他者に対する態度を語るベルベル人の諺に、「遠くから見て、私はそれが [A] だと思った。近づいてみると、それは [B] であった。話しかけてみると、[C] であることがわかった。」というものがある。これについて以下の問いに答えなさい。

まず、上の文が特定の意味を持つよう、それぞれの [] の中に入れることができる言葉を、「兄弟」、「人間」、「猛獣」の中から選んで文を完成させなさい。作り出す文は本来の諺と同じである必要はありません。

次に、そのようにしてできあがった文を、他者に対する態度の具体的事例に則して説明しなさい。
2. イエス・キリストは、神性と人性とが同時に備わっていると考えられている(カルケドン信条 451年)。このように、区別が可能であっても分離が不可能な二つの本性をかかえこんでいる例は、現代社会においても数多く見られる。そのような事例をひとつ挙げ、二つの本性をかかえこんでいるがゆえに生じる問題点を論じなさい。

試験科目: 論述

第2ページ

先端文化論講座

3. 「絵画、映画、音楽などを鑑賞するのに、実物でなくても高性能なAV機器や携帯音楽プレーヤーがあれば事足りる。美術館、コンサートホール(ライブハウス)、映画館といった施設はすでにその存在理由を失っており、前世紀の遺物と化している。したがって現代において、美術館で展示されること、コンサートホール(ライブハウス)で演奏されること、映画館で上映されることを想定して制作された作品は、どれも時代錯誤的な代物だ。」

上記の意見について、あなたの考えを述べなさい。

4. 唯一の文化ではなく複数の文化が存在することを発見し、そこから唯一の文化による独裁の終わりを認めたとき、われわれはこの発見のもたらす破壊的な帰結に脅かされることになるだろう、と20世紀西欧のある思想家は予言した。この「破壊的な帰結」の可能性について、文化、政治、芸術など、関心のある分野から具体例を挙げて論じなさい。

南北アメリカ言語文化講座

5. 南北アメリカ諸国のなかから一国を選び、公用語とそれ以外の言語の関係に関する論争や政策について、その経緯と意義を論じなさい。
6. BFL(外国語としての英語)における四技能の統合について、あなたの考えを述べなさい。

平成22年度(2010年度)大学院国際言語文化研究科博士課程(前期課程)

国際多元文化専攻 入学試験問題

試験科目：論述

第3ページ

東アジア言語文化講座

7. 例えば日本人中国語学習者が日中辞典を用いて文を作ると、文法的には正しいものであっても表現として不自然だという指摘を母語話者から受けることが少なくない。そのような不自然さが生じる原因について、中国語、韓国・朝鮮語、ロシア語のいずれかと日本語との間の具体的訳文例を挙げて論じなさい。

8. 留学や異国での生活による異文化体験が中国、韓国・朝鮮、ロシアなどの文学者や思想家に大きな影響を与えたといわれる。具体例を挙げてその意義を論じなさい。

試験科目：論述

第4ページ

ヨーロッパ言語文化講座

9. これまで多くの研究者が「ヨーロッパ」の概念の定義を試みてきた。「ヨーロッパとは一つの地域である」、「一つの文明である」、あるいはまた、「キリスト教圏である」というように様々な試みがなされてきたが、今のところ決定的な定義は存在しない。なぜヨーロッパを定義することが困難なのか、あなたの考えを具体的に述べなさい。

10. 世界中の人々を同胞として考える思想をコスモポリタニズム(cosmopolitanism)という。歴史的に見て、あるいは現代の文脈において、この思想は何か有意義な示唆を与えるものだろうか。それとも現実には実現の難しいユートピアと考えるべきだろうか

コスモポリタニズムをめぐる哲学的議論や、国際的芸術運動、インターネットをはじめとするコミュニケーション技術の発達と世界公共空間形成の可能性など、自由に素材・分野を選んだ上で、上記の問題について、あなた自身の考えを述べなさい。ただし、その際に比較対象としうる概念を示し(例えばパトリオティズム、ナショナリズム、グローバリズム、多文化主義、その他)、必ず具体的な例を挙げて論じること。

ジェンダー論講座

11. 「リベラル・フェミニズム」、「ラディカル・フェミニズム」、「マルクス主義フェミニズム」、「エコロジカル・フェミニズム」、「ポスト構造主義フェミニズム」のうちから2つ以上を選び、相互に比較しながら論じなさい。

12. 「ホモソーシャル(homosocial)」という語の意味を説明しなさい。

試験科目：論述

第5ページ

メディアプロフェッショナルコース

13. 以下の会話を読み、情報社会の現状を分析しつつ、あなたの考えを述べなさい。

先生 「報道機関のあり方、役割についてどう思いますか」

Aさん「報道機関は常に中立・公平・不偏不党であるべきです。最終的な判断は視聴者や読者に委ねるのが民主主義の発展にとって望ましいと思います」

Bさん「報道機関は完全かつ絶対的な中立・公平などあり得ません。むしろ立場や思想を明確にした報道機関が複数存在し、互いに切磋琢磨した方が健全です」

Cさん「そもそも報道機関のみに依存すべきではありません。現在はインターネットがあるのですから、情報の収集と判断は個々人の努力で行うべきでしょう」

14. 地域社会でしばしば発生する問題の中には、住民が協力しあうことで解決しやすくなるもの — たとえば、子供の通学路の安全確保、ゴミ置き場でのマナーなど — がある。近所の人との対面コミュニケーションが困難となり、かつ減少している現代において、地域社会の問題解決のためのメディアを用いた解決策があれば提示し、その理由を説明しなさい。